

「電話リレーサービス料」改定に関するお知らせ

JCOM 株式会社(J:COM、本社：東京都千代田区、代表取締役社長：岩木 陽一)は、2023年4月1日より「電話リレーサービス料」を改定します。

聴覚障害者等による電話の利用の円滑化に関する法律に基づき、電話リレーサービス制度※に係る2023年度の番号単価(1電話番号あたり)の負担金の額及び徴収方法を総務省が認可したことに伴い、「J:COM PHONE」、「J:COM MOBILE」、「J:COM WiMAX」などのサービスにご加入のお客さまにご負担をお願いしております「電話リレーサービス料」を、2023年4月ご利用分から以下のとおり改定いたします。

電話リレーサービス料（1電話番号あたり）

【現行】2022年度		【改定後】2023年度	
2022年4月～9月	2022年10月～2023年3月	2023年4月～2024年1月	2024年2月～3月
1円 (税込1.1円)	0円	1円 (税込1.1円)	0円

電話リレーサービス料の対象サービスは以下のとおりです。

- ・固定電話サービス J:COM PHONE プラス、J:COM PHONE ひかり
- ・移動体サービス J:COM MOBILE
- ・データ通信サービス J:COM WiMAX

※電話リレーサービス制度は、電話リレーサービス提供機関である財団法人日本財団電話リレーサービスが、電話リレーサービス(聴覚や発話に困難がある方と耳の聴こえる方を、通訳オペレータが手話・文字と音声とを通訳することにより、24時間365日、電話で双方向につながるサービス)を提供するために必要な費用を、電話リレーサービス料として電話会社全体で応分に負担する仕組みです。

JCOM株式会社について <<https://www.jcom.co.jp/>>

JCOM 株式会社(ブランド名 J:COM、本社：東京都千代田区)は、1995年に設立された国内最大手のケーブルテレビ事業・番組供給事業統括運営会社です。ケーブルテレビ事業は、札幌、仙台、関東、関西、九州・山口エリアの11社65局を通じて約563万世帯のお客さまにケーブルテレビ、高速インターネット接続、電話、モバイル、電力、ホームIoT等のサービスを提供しています。ホームパス世帯(敷設工事が済み、いつでも加入いただける世帯)は約2,217万世帯です。番組供給事業においては、14の専門チャンネルに出資及び運営を行い、ケーブルテレビ、衛星放送、IPマルチキャスト放送等への番組供給を中心としたコンテンツ事業を統括しています。 ※世帯数は2022年12月末現在の数字です。